

2024年1月24日

報道関係各位

株式会社カネカ
IR・広報（Investors & Public Relations）部

国内初 カネカ有機EL照明 マンション住戸に採用
～長谷工コーポレーションと睡眠の質向上に向けた取り組みを開始～

株式会社カネカ（本社：東京都港区、社長：田中 稔）と株式会社長谷工コーポレーション（本社：東京都港区、社長：池上 一夫）は共同で、カネカ有機EL照明（以下、カネカ OLED 照明）を用いた賃貸マンションプロジェクト「サステナブランシェ本行徳」（千葉県市川市）での入眠や疲労低減効果についての検証を開始します。なお、カネカ OLED 照明のマンション住戸への採用は国内初となります。

長谷工コーポレーションではサステナブランシェ本行徳において、ウェルビーイングの観点から睡眠の質向上やリラックス効果の可能性について「快眠のための家」や「バーチャル森林浴」などの実験住戸を設置し検証を行っています。この度、住戸内の「照明の環境」もウェルビーイングの重要な要素と捉え、実験住戸のリビング、キッチン、寝室などにリラックス効果が期待されるカネカ OLED 照明を設置し、睡眠中の脳波やメラトニン^{*1} 分泌量を測定することで、睡眠に与える影響や疲労低減効果を検証します。カネカ OLED 照明の持つ、面発光のやわらかい光や視認性の高さに加え、この度の OLED 照明による良質な睡眠や疲労低減効果を実証することで、照明環境によるウェルビーイングを推進し、マンション住戸への OLED 照明の採用を拡大させていきます。

当社は「カネカは世界を健康にする。KANEKA thinks “Wellness First”.」という考えのもと、この効果をマンション住戸だけでなく、戸建、ホテル客室、病院、老健施設などへ普及させ、人々の健康と豊かな生活の実現に貢献してまいります。

以上

*1. メラトニンは副交感神経の働きを強める作用があり、分泌されることで副交感神経が活性化し身体も脳もリラックス状態となる。良質な睡眠を確保するために必要不可欠な物質。睡眠ホルモンとも呼ばれる。



サステナブランシェ本行徳のカネカ OLED 照明設置住戸

【カネカ OLED 照明の特長】

- ・広い面積で均一に光り、配光が広く光が周りに広がるため、光が眩しくない。
- ・低照度でも文字などを識別しやすく視認性が高い。
- ・光が拡散することで、強い影ができにくい。
- ・低色温度の光により副交感神経の活性化し、リラックス効果が期待できる。
- ・厚さわずか 1.1mm*2 と薄く、軽い。

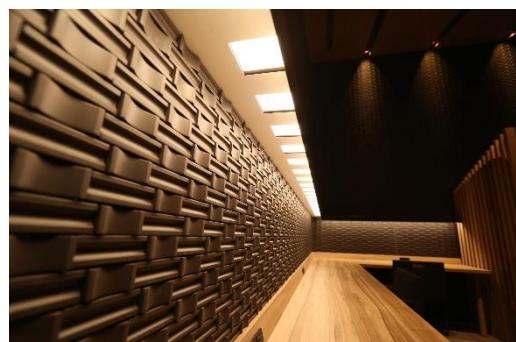
*2. コネクタの厚さを除く

【住戸・共用部採用場所】

カネカ OLED 照明の影ができにくく、視認性が高いという特長を生かし、居室や共用部のコワーキングスペースでの作業性および省エネ効果についても検証を行っていきます。



リビングへの設置



エントランスのコワーキングスペースへの設置

(サステナブルシェア本行徳 概要)

所在地	千葉県市川市本行徳 5-16
交 通	東京メトロ東西線 妙典駅 徒歩 6 分
敷地面積	1,651.83 m ² (499.68 坪)
延床面積	3,071.06 m ² (928.99 坪)
構造・戸数	鉄筋コンクリート造 地上 5 階建 36 戸
既存建物	1990 年 2 月
竣工時期	2023 年 9 月
事業主	株式会社長谷工コーポレーション
設計・施工	株式会社長谷工リフォーム



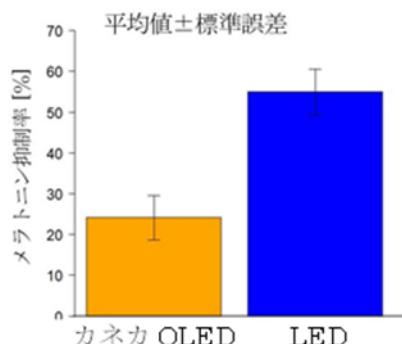
ホームページ <https://www.haseko.co.jp/sustainabranche/>

<参考資料>

【生体リズムに与える影響】

昼夜の変化に合わせて体内の環境を変動させる「生体リズム」のうち、生活習慣や健康との関わりが深いのが約24時間周期の概日リズム（サークルディアンリズム）とされていますが、人間の体内時計の周期は約25時間といわれています。この1時間のずれを解消するには、本来休息すべき夕方から深夜に就寝し、翌朝に太陽の光を浴びることがよいとされています。

サークルディアンリズムと関係が深いメラトニンは、日中は分泌量が低く、夜間に分泌量が十数倍に増加するといわれています。カネカ OLED 照明は、このメラトニンの分泌を抑制しにくいことから、睡眠の質向上とサークルディアンリズムの調節作用が期待されています。



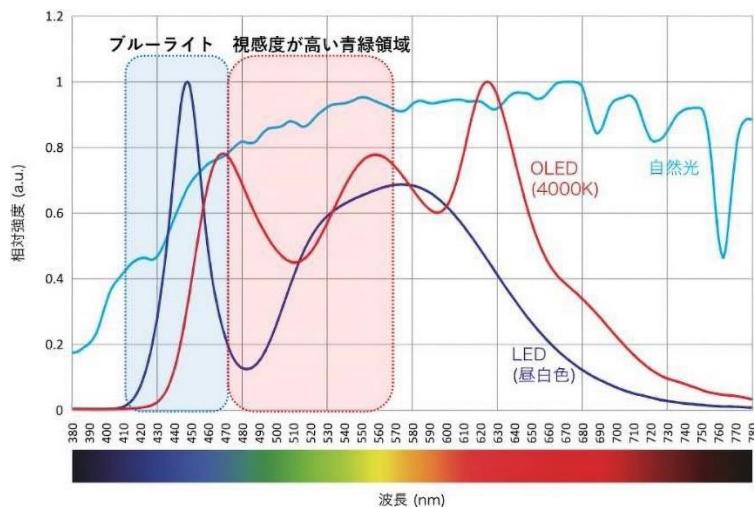
カネカ OLED 照明と LED 照明のメラトニン抑制率

なお、カネカ OLED 照明と LED 照明の比較で、カネカ OLED 照明が 30.8% メラトニン抑制率が低い結果が得られました。この結果は、当社と奈良県立医科大学 疫学・予防医学講座の大林賢史特任准教授との共同研究の成果^{*3}となります。

*3 日本睡眠学会第45回定期学術集会・第30回日本時間生物学学会学術大会 合同大会にて発表

【OLED 照明の照度について】

カネカ OLED 照明は、人の目の感度が高い青緑領域（480-570nm）の光成分が多く、低照度でも文字などを識別しやすい、視認性の良い光です。面発光でこの波長領域の一定成分以上は当社が特許登録しており、カネカにしかできない独自のスペクトル^{*4}です。また、拡散光のため、直射光と比べ手元に影ができにくく、作業時や学習時の集中力向上も期待できます



カネカ OLED 照明の分光分布（当社調べ）

*4. 成分の波長や、質量、エネルギー準位など特徴となるある量の大小に従って順に並べたもの